

ポリ硫酸第二鉄溶液仕様書

(公財) 福島県下水道公社
県中浄化センター

1. 薬品

ポリ硫酸第二鉄溶液

2. 用途

汚泥溶融施設の乾燥用熱交換器が、リン酸を含む粘着性ダストで閉塞しないよう、ポリ硫酸第二鉄溶液を脱水ケーキに添加することにより、粘着性ダストを改質し、乾燥用熱交換器の閉塞を防止するために使用する。

3. 予定数量

480,000kg (10,000kg/回、月に6回)

注) 契約期間における見込数量であり、溶融炉の運転状況により変動する場合があります、購入数量等を保証するものではない。

4. 基本的性能

① ポリ硫酸第二鉄溶液の性状は、表1の規格値を満足しなければならない。

表1

項目	規格値
外観	赤褐色の液体
比重 (20℃)	1.45~1.49
粘度cps (20℃)	10~30
pH	2以上
全鉄 (T-Fe)	11%以上
第一鉄 [Fe (II)]	0.07%以下
硫酸イオン (SO ₄ ²⁻)	24~29%
塩素イオン (Cl ⁻)	0.05%以下
凍結性	-12℃±1℃
一般式	[Fe ₂ (OH) _n (SO ₄) _{3-n/2}] _m

② ポリ硫酸第二鉄溶液を納入する際は、表2に示す項目についての分析結果表をその都度提出しなければならない。

表2

項目	分析値
比重 (20℃)	
鉄イオン (Fe ³⁺)	g/リットル (%)
鉄イオン (Fe ²⁺)	g/リットル以下 (%以下)
硫酸イオン (SO ₄ ²⁻)	g/リットル (%)

5. 納入場所

県中浄化センター (福島県郡山市日和田町高倉字追越89番地)

6. 予定購入期間

平成29年4月1日~平成30年3月31日

7. 納入荷姿

タンクローリー搬入。

8. その他

- ・ 貯蔵タンクに残留する前契約品と混合した時に、結晶の折出、凝固する恐れがある場合は、納入業者側で貯蔵タンクを洗浄すること。また、使用中に配管閉塞等問題点が指摘された場合は、直ちに原因を追究し、問題解決にあたること。費用負担は、すべて納入業者の負担とする。
- ・ 化学物質等危険有害性等の表示に関する指針に基づく製品安全データシートを提出すること。
- ・ ポリ硫酸第二鉄溶液の購入申込みは、電話で連絡し、FAXまたはメールを送付することにより行うものとし、納入期日を厳守しなければならない。
- ・ 当公社が薬品について、「4 基本的性能」に適合しないと判断した場合には、納入業者の負担と責任において、本仕様書に適合する薬品に全て交換すること。
- ・ 納入業者は、特許権、実用新案権、意匠権、商標件その他法令に基づき保護される第三者の権利の対象となっている材料、製造方法等を使用するときは、その使用に関する一切の責任を負うこと。